

会 議 録		令和 4 年10月24日作成	令和 8 年 3 月末日廃棄
会議名	京都府下鴨警察署協議会（令和 4 年度第 2 回）		
開催日	令和 4 年 9 月 27 日（火曜日）		
時 間	午前10時30分から午前11時50分までの間（80分）		
場 所	京都府下鴨警察署 道場		
出席者	松本会長、渡邊副会長、岩渕副会長、種田委員、長谷川委員、川西委員 寒河江委員、三浦委員、竹中委員、鞍谷委員、近藤委員 （欠席 安達委員、小山委員） 計11人		
	署長、副署長、会計課長、警務課長、生活安全課長、地域課長、刑事課長 交通課長、警備課長、広聴相談係長 計10人		
諮 問 事 項	特殊詐欺の現状と対策について		
会 議 内 容	1 会長挨拶	司会	副署長
	2 署長挨拶		
	3 協議	司会	会長
	諮問事項説明 特殊詐欺の現状と対策について～生活安全課長、刑事課長 【委員】 社会福祉の關係に携わっており、高齢者の方とも接することが多い。 今回聞かせていただいた特殊詐欺被害の現状等をあらゆる機会を通して伝えることが大事だと改めて感じた。数年前に私の実家に電話があり、「ご主人が事故を起こし、妊婦さんが病院に収容された。」という電話があった。対応した母親は、電話の背後から聞こえる無線の音等により、警察署の雰囲気を感じ緊張したが、父親は運転免許を持っていないため、母親は冷静に対応し、電話を切ったことがあった。身近で犯罪が発生することをつくづく感じた。先ほど体験した「特殊詐欺だまされやすさチェックシート」は、大変よい防犯啓発グッズだと思う。各種会合の機会を捉え、高齢者の方に配り、活用していただきたいと思っている。 【警察】 ご協力に感謝する。チェックシートを渡させていただく。		

会 議
内 容

【委員】 特殊詐欺の対象は大半が高齢者とみられるが、犯罪手口もますます巧妙化していると聞いた。中学生、高校生の中でもキャッシュカードを持っている子もおり、今後、これら社会的に未熟な若者たちがターゲットになることもあり得ると感じた。特殊詐欺被害防止のため様々な対策を講じていただいていることに感謝するとともに、教育に携わる1人として、生徒たちに対しても機会を通して被害防止に向けた啓発活動、アドバイスが必要だと感じた。

【委員】 特殊詐欺は年々巧妙化しており身近で発生している社会的問題である。数年前、知人宅に特殊詐欺と見られる電話があり、知人は「だまされた振り」をし、警察へ通報、検挙に結びつけたケースがある。「だまされた振り」は勇気もいるが、犯罪検挙につながるのであれば、勇気を出して対応することも必要だと感じた。受け子は逮捕されたと聞いている。特殊詐欺において、上層部まで検挙できるのか現状を聞かせていただきたい。

【警察】 インターネットなどで受け子なる人物を募集し、なかなか顔を見せないことから実態把握に努め、上へ突き上げる捜査を推進しているところである。また、これまでにアジトを摘発しているが、そこで押収した名簿等は警察庁を通じて関係する他府県警察に還元し、それに基づき名簿対象者に対して注意喚起を行うなどの対策を講じている。

【委員】 金融機関の業務に携わっているが、高齢者にかかわらず若い方でもある程度の高額を引き出される方には、被害防止のためと説明を行った上で、任意で引き出しの用途、目的を聞くようにしている。大半の方は質問に理解を示してくれるようになってきている。外国人の方には、通帳が犯罪に利用されないよう帰国する際、必ず通帳を解約するよう呼び掛けている。また、ATMコーナーで高齢者の方が利用されているときは防犯カメラ、窓口から目配りをしている。

【委員】 コロナの関係で、各種会議や講演など開催することが困難な状況が続いている。こういう時こそ、今回説明を聞いたことをまず、身近に接する人たちに声掛けすることが大事とつくづく感じた。

【委員】 特殊詐欺の被害として固定電話所有世帯が対象になることが多いと聞いたが、なぜか。

【警察】 お年寄りの方は、携帯電話より固定電話を使用されている傾向がある。何に基づき電話をしたかということであるが、商品等を購入した際に会員として作成した名簿などを売り買いする「名簿屋」がおり、そこから名簿を手に入れて高齢者宅に電話をしているものと思われる。

【委員】 行政としても、防犯機能付き電話の補助事業については、購入者も

会 議
内 容

あり、一定の効果をあげているものと思われ、引き続き警察等と連携し事業を進めたい。公務所の職員を名乗る特殊詐欺を目的とした電話が発生しているが、役所自体、電話で銀行口座等の聴取はしない。広報はしているが、各委員におかれても身近な話題として、公務所は絶対そのようなことはしないと申し添えていただきたいと思う。

【委員】携帯電話と固定電話両方持っているが、確かに勧誘の電話は、固定電話にかかってくるが携帯電話にはほとんどかかってこない。私も高齢者の中に入っているが、被害者とならないよう説明のあった話を参考に対処していきたいと感じた。

【委員】公務所の職員をかたる電話であればとっさに信じることもあり得る。ATMにおける預金引き出しをしているお客様に声を掛けるようにしている。ケースバイケースで対応は大変だと思うが、引き続き特殊詐欺被害防止に向けた啓発活動を多面的な角度で検討し、効果的な広報活動を進めていただきたい。

【警察】承知した。

【委員】社会的に高齢者は増加する一方であり、今後世代が変わり固定電話設置世帯も減少していくが、新たな手法の特殊詐欺へと変わることもあると思う。引き続き、警察からの新しい情報を発信していただき、私たちは、これら広報に耳を傾け、被害に遭わない対策を自らがしていき、家族が被害に遭わないよう注意する必要がある。周りの人たちとも情報を共有して防犯意識を高めることが何よりも大事だと今回の協議を通して感じた。大変勉強になった。

【委員】特殊詐欺被害防止のため、関係機関が協力して、それぞれの立場で被害防止に向けた対策、広報を実施していただいている。今まで以上に情報を共有して、更なる被害防止に繋げていただければと感じた。

4 事務連絡

令和4年度第3回下鴨警察署協議会は、12月中旬実施予定とする。

以上

第2回京都府下鴨警察署協議会の開催状況

